

# Noto Rotary Club

2024~2025

Weekly Report



能都ロータリークラブ

第2610地区 石川第四グループ

No.19

2024年 11月 21日（木） 第2755回

通常例会

於:能登町商工会館2F



RI会長 ステファニーA.アーチック  
「The Magic of Rotary」

第2610地区 大橋 聰司 ガバナー

「ロータリーを高めよう」  
能都ロータリークラブ  
「報恩」

- 開会点鐘 12:30
- 司会進行：鍛治 S・A・A  
ソング：奉仕の理想
- 再会の握手：感染防止の為割愛
- 食事と交換
- ロータリー財団月間

- 委員会報告  
出席報告：船田 委員  
ホームクラブ 22/37名中 59.45%  
メール補正後 81.8%  
ニコニコBOX：大谷 委員  
21件 22,000円



会長の時間 朝倉 学 会長

11月17日(日)第2610地区・石川第2グループの都市連合会(IM)が加賀ロータリークラブ様をホストクラブとして、山代温泉・加賀百万石にて行われました。

特別出席者として、持木ガバナー補佐が出席され、私もビジターとして出席させていただきました。

冒頭の皆様の挨拶、大橋ガバナーの基調講演の後、「被災地の現状と課題」のテーマでパネルディスカッションが行われました。

パネリストに、石川第3グループの 中越ガバナー補佐と第4グループの持木ガバナー補佐が登壇されました。

第2グループの 菅本ガバナー補佐の進行で、発災後の画像や動画を見てもらひながら、中越ガバナー補佐と持木ガバナー補佐が説明しながら現状を知って頂き、終盤には持木ガバナー補佐から会場におられる方々に「能登に行つてもなかなか食べる所がない、泊る所がない」と思われている様です。珠洲・輪島は、まだ難しい状況ですが能登町は宿泊できる施設も有りますので、どうぞ能登に来てください。能都クラブの会員の中には、これらの施設の社長さんもおられます。困ったら私に連絡下さい何とかします」とお願いしました。

最後に湯浅パストガバナーの講評で、「私の認識と大きな違いが有り、現実を知れて大変よかったです」と持木ガバナー補佐の力強いお話をされたことに絶賛され、内容が濃くとても良い講演でした」と高評価されました。

素晴らしいIMでした。私にとって他のグループのIMに出席できた事は貴重な経験でした。

幹事報告 中川 満 幹事

2610地区より、能登半島豪雨災害被災ロータリークラブ支援金と言う事で、第4グループの被災クラブへ見舞金を送るとの案内が来ています。

会員個人にも、事業所や家の床下・床上浸水等あった方に対して見舞金が贈られますので、私まで連絡下さい。罹災証明書が必要です。自動車の被害も対象になるようです。

詳細については、ホワイトボードに掲示しておりますので確認して下さい。



11月17日 ロータリーの友・新見 圭太編集員と鎌倉ロータリークラブ・久保田 英男パストガバナーが「合鹿庵」の取材に来られました。「福正寺」や「合鹿庵」を取り、昼食の「夢一輪館」では、店主の高市様からの合鹿庵の説明を熱心に聞いておられました



今日は、自身の自己紹介、仕事についてのお話、趣味や  
その他の活動等についてお話ししたいと思います。

私は昭和57年8月18日生まれの42才です。

余談ですが同じ誕生日には、元スマップの中井さん、元プロ野球の清原和博  
さん、歌手の吉川晃司さん、俳優の柴田恭兵さんなどがいます。

自分は小さい頃は、恥ずかしがり屋で引っ込み思案でおばあちゃん子でした。

中学校時代は、陸上部で短距離をしておりまして、県体やリレー種目に出場  
していました。

高校時代は、陸上ではなくて放送部に所属し、映像制作や自主製作ドラマ等を作成して、NHKのコンテストに出品したりしていたのですが、皆で作った作品が石川県の大会で最優秀賞に選ばれまして、全国大会に参加することが出来ました。しかし惜しくも賞は貰えませんでした。

高校卒業後、中京大学に進学しまして「社会学部」で学びました。

「社会学部」とは 報道とか メディアとか 情報社会で何が出来るかとか SNS等のメディア媒体について学ぶ学科です。大学在学時に、4年間 吉野家でアルバイトをしてまして、牛丼を売り続けていました。アーチェリーに出会ったのもその頃で、アーチェリー部として色々な大会に出場しまして、愛知県では大学1部リーグで活躍する事が出来ました。

大学卒業後は、金沢で映像制作会社に入社しまして、映像の編集や報道カメラマンやブライダルビデオの撮影等を経験しました。

しかし、別の事もやりたいと思い技術者の派遣会社に営業として就職して、大手の会社の技術者の需要を開発すべく回っていたのですが、やがて「リーマンショック」によって会社の規模縮小に伴って退職し、これを機に、能登町に帰ってきました。

「能登不動産」に就職し、先代の社長に不動産について壱から学びました。

不動産屋の仕事については結構巾が広くて、家を売ったり、賃貸したりもそうなんですが、家の有効活用や、その地区の事についても案内したりします。

現在、空き家の多さが社会問題になっていますが、何とかしようと言う事で「能登町ふるさと空き家情報」で、空き家に係る事業もやっています。

能都町内では、1100軒ほどの空き家が有り、個人の空き家を何とかしてほしいとの依頼が年間で30～40件ほどあります。累計では440件程の空き家申請が有り、その内300軒程度は有効活用出来ています。

話は変わりますが、自分は大学時代からアーチェリーをやっています。70m先の的の中心を狙います。72本の矢を放つのですが、720満点中600点ぐらいが自己ベストです。オリンピック選手になると690点とかになります。

能登高校には、アーチェリー部が有って、アーチェリーが盛んなのでOBの方も大勢いることもあり、能登町のアーチェリー協会に参加させてもらっています。毎年夏に県体が有りますが、協会として参加し3回ほど団体優勝することが出来ました。

私は、以前に「能登活性会」という団体に参画していました、盆踊り等のイベントにB級グルメなんかを出していました。「メガ焼き」と言いまして、たこ焼きの様なものにメガラスを入れて、いしりで味付けしながら焼くものです。

能登町の姉妹都市である、千葉県流山市へ補助金を利用して当地のイベントに参加して、売ったりしていました。

震災の今後について、自身では不動産屋として何ができるのかと考えたのですが、空き家も増えて来るでしょうし、公費解体が進むにつれて更地も増えてくると思います。寂しくなりますので、何とか空き家を改装してゲストハウスにしたり、飲食店にしたりして、若者達が戻って来れるような活気のある町作りがければいいなと思っています。

週報作成　：　能都ロータリークラブ

2024-2025年度　会長 朝倉 学　幹事 中川 満　公共イメージ向上委員長 武田 憲了

設立： 1967年 6月 3日　認証： 1967年 6月 23日

例会日： 每週木曜日 12時30分 開会点鐘

例会場： 能登町商工会館2階

事務局： 〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ヲ字1-12

TEL 0768-62-0777 FAX 0768-62-3435

